

# 悩みの種から 幸せの芽を



☎ 保育支援課

☎ 36・7195

☎ 子育て応援課

☎ 36・7159

あなたは、子育てに不安や悩みを抱えていますか。市では「子育てしやすいまちづくり」を目指し、子ども・子育て支援の推進を図っています。平成26年4月からは「子育て応援課」の新設と併せ「子育てコンシェルジュ」を配置。子育て中やこれからパパ・ママになる皆さんに寄り添った支援を始めました。



広報しまだ

Shimada

2014  
6  
vol.192

目次 — CONTENTS —

- 2 特集：スクスク子育て
- 6 受章おめでとうございます
- 7 新市民病院建設基本構想
- 8 川根温泉ホテルオープン
- 10 平成25年度市の財政状況
- 12 市政あらかると
- 14 まちの話だい
- 16 しまだ情報
- 22 楽習センター 夏の短期講座
- 23 スポーツ INFO
- 24 図書館だより
- 25 友好のかけはし
- 26 暮らしのシグナル
- 27 文化課通信
- 28 けんこうナビ (6月)
- 32 便利帳／彩りもう一品
- 34 掲示板／みんなのひろば／ソラマメ
- 36 島田市職員採用試験

表紙 — COVER STORY —

自らの経験を生かし、忙しいママを支援する育児サポーターは、笑顔も家庭に届けています。



## 子育てに対する不安

子育ては、かつて大家族や地域ぐるみで行われていました。しかし、都市化や核家族化、地域社会の希薄化が進んだ現代では、各家庭が個別化し、子育てにおける親の役割と責任がますます重くなっています。

初めての子育てがもたらす戸惑いやいら立ち、育児に対する不安、仕事との両立で生まれる葛藤などから、焦りや息苦しさを感じる親は少なくありません。

また、少子化時代に育った女性の半数以上が「子どもを抱いたり触ったりするのは自分の子が初めて」であるため、子育てに対する理想と現実の落差から「育児ノイローゼ」になる人も年々増加しています。

このような状況が、親に「子育て不安」を増幅させ「子育ては悩みの種」と思わせています。

## 相談できる安心感

市に寄せられる相談の内容を見ると、子育て中の親たちは、同じ悩みを抱えていることが分かります。その悩みは、家庭の個別化が招く親の孤立が原因となっているものが多く、相談できる相手がいれば、解決・解消できる内容が多いかと思われまます。そのため、窓口を訪れ相談することで、悩みの解消と相談相手が見つかった安心感により、子育てを楽しめるように

なっていくのです。

あなたも「自分は、子育てが上手にできない」「こんなことを聞くのは恥ずかしい」などと考えて抱え込まず、「分からないから聞いてみよう」という気持ちで、相談窓口を利用してみてください。

## どんなことでも相談を

市では、こども館の整備や小中学生の医療費の現物給付化、出産や転入などで訪れた人の手続きを1カ所で行う「ワンストップサービス」を取り入れるなど、子育てしやすいまちづくりを進めています。

今年度は、子育て応援課を新設し、子育てに関する総合窓口「子育てコンシェルジュ」を市役所1階に配置しました。窓口では、訪れる保護者の相談内容に応じて、適切な情報提供をしています。

また、こども発達支援センターふわり内にあった「育児サポーター派遣事業」の事務所と「家庭児童相談室」を子育て応援課に移転し、分かりやすく利用しやすいものになりました。

今回は、子育てコンシェルジュ・育児サポーター派遣事業・家庭児童相談室の担当者と併せ、利用者の声をお届けします。子育てで分からないことや気になることがある人は、どんなことでも気軽に相談してみてください。悩みの種と思っていた子育てから、幸せが芽生えてくることでしょう。

# 抱え込んだら悩みでも、相談したら質問です



子育てコンシェルジュ  
いなば みほこ  
稲葉 美保子

## 子育てコンシェルジュ

☎こども相談係 ☎ 36-7253  
子育てに関する相談の総合窓口。相談の内容に応じて、他の窓口や関係機関を紹介したり、一緒に相談に行ったりします。



**24**時間体制の子育ては本当に大変。私自身も何度も悩み、つらいこともたくさんありました。それでもがんばれたのは、わが子の成長に喜びを感じることができたから。出産後、地域の子育て支援事業にお出かけできるようになるまでは、道のりの長さに「これからどうなるの?」と、戸惑うこともあるでしょう。お電話でもいいです。抱え込まずに、ぜひ、ご連絡ください。

### 市役所の窓口

- 子育て応援課
- 育児サポーター
- 家庭児童相談室
- 保育支援課
- 健康づくり課
- 福祉課
- 市教育委員会
- 図書館 など

### 関連施設

- こども館
- 児童センター
- 地域子育て支援センター
- こども発達支援センター
- 子育て支援ボランティア団体
- 幼稚園・保育園
- 教育センター など

### その他関係事業など

- 母子保健
- ワンストップサービス
- 島田市子育て支援ネットワーク運営
- つどいの広場
- 子育てカレンダー
- しずおか子育て優待カード など



育児サポーター派遣事業

こんなときは育児サポーターを利用しましょう。

●上の子と遊んであげたいけど時間が無い

●赤ちゃんが泣いてばかりでどう接してよいか分からない

●予防接種に連れて行きたいけど誰かに付き添ってほしい

●夫の帰りが遅く1人で沐浴させるのが不安 など

申請方法／申込書と市税などの滞納確認の承諾書を記入して

子育て応援課へ提出（提出から2週間前後で利用開始可）

利用期間

①妊娠期間中（就学前の子どもと同居している人のみ）：母子手帳交付時から出産日までの期間で10時間

②出産後：出産の翌日から180日までの期間で30時間

訪問時間／月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）午前9時～午後5時（1日1回2時間以内）

☎こども相談係 ☎36・7253

# あなたの子育てを

# しっかりサポート



**子**どもが泣き止まない、何度も注意しても言うことを聞かない、学校に行きたがらないなど、子育ての悩みはこの家庭にもあります。「家庭内で解決しなければいけない」ということはありません。悩んで深刻化する前に、お気軽に相談してください。

家庭児童相談室

どの子ども等しく健康で明るく育つことを願い、悩みや問題など、早期に適切な対応を行うための相談窓口です。家族に限らず、幼稚園・保育園・学校・民生委員・病院・警察など、どんなからの相談も、随時受け付けています。

●子どもの心と体の発達に関する相談

●学校生活・いじめ・不登校の相談



育児サポーター 寺田 雅代

**育**児がづらいと感じることは誰にでもあることです。

皆さんの思いを聞いた時、一緒に赤ちゃんのお世話をしたりして、少しでも育児の大変さを軽くできればと願っています。お子さんの成長を共に喜び、ママが楽しく育児をできるよう援助していきます。



●非行・不良行為の相談

●育児不安・虐待・育児困難（経済的理由など）の相談

●DV（配偶者・パートナーからの暴力など）の相談 など

相談日／月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前9時～午後5時

内容／来所相談面接（市役所子育て応援課内）、電話相談、

家庭訪問（ひきこもりがちな子の家庭や子育てで手が離せない家庭）

☎こども相談係 ☎36・7253

## 幸せが芽生えた子育てママたちの声

子育ての窓口は  
アットホームで一安心

名倉悠子さん（藤枝市在住）  
彩希ちゃん（1歳7カ月）



「島田市に越してくる予定のため、保育園などを探して市役所を訪れました。娘が騒いだらどうしようと不安でしたが、皆さんにアットホームな感じであやしてもらい一安心。同じ年ごろの子やママが集まるイベントも紹介していただいて、とても喜んでます」

気軽に相談して  
子育てを心から楽しむ

吉村育美さん（宝来町）  
拓真くん（6カ月）



「夫婦とも実家が県外なので、育児サポーターをよく利用しています。サポーターさんなら子育てのことを気軽に相談できるので、来てくれる日が楽しみに。生まれる前はドタバタのイメージだった子育てですが、おかげで余裕も生まれ、今は心から楽しんでます」

# スクスク子育て

子育て応援課 ☎ 36-7159 保育支援課 ☎ 36-7195

「しまだ子育てカレンダー」QRコード⇒  
子育てママ&パパに役立つ情報を満載  
☞<http://shimada-kosodate.appspot.com/>



## 人形劇あっぷっぷ「きつねとためぎどん」開催

とき／7月26日(土) 午前10時30分～11時30分

ところ／おび・りあ「こども館」多目的室(4階)

対象／年中児～小学生(入場できるのは子どものみ)

定員／100人(先着順)

申し込み／6月27日(金)から、電話でこども館へ

☞こども館 活動室 ☎ 35-0063

## 夏休みお楽しみ会 参加者募集

▶「おしゃべりパンダ」と「人形劇あっぷっぷ」のコラボ「パンダあっぷっぷ」。生演奏と人形劇のコラボを楽しみませんか。

とき／7月29日(火) 午前10時～正午

ところ／初倉公民館「くらら」多目的ホール

対象／幼児の親子、小学生

申し込み／7月1日(火)から、電話で初倉児童センターへ

☞初倉児童センター ☎ 38-5888

## ちびっこランド 参加者募集

▶親子で音楽に合わせて体を動かしたり、楽しいお話を見たりしましょう。子育て支援センター「あそぼう会」と「すまいるハウスたまご」が合同で開催します。

①とき／7月11日(金) 午前9時30分～11時30分

ところ／保健福祉センター「はなみずき」乳幼児室

申し込み／7月1日(火)から、電話かファクスで子育て支援センター「すまいるハウスたまご」へ

☞すまいるハウスたまご ☎・FAX 37-2739



人形劇「あっぷっぷ」

②とき／7月18日(金) 午前9時30分～11時30分

ところ／初倉公民館「くらら」多目的ホール

申し込み／7月1日(火)から、電話かファクスで子育て支援センター「あそぼう会」(第一保育園内)へ

☞あそぼう会 ☎・FAX 37-1315

①②共通

対象／2・3歳児の親子 定員／25組(先着順)

## 放課後児童クラブ指導員 募集

▶保育士や教諭の免許を持っている皆さん、子育ての知識を広く持った経験豊かな皆さん、放課後児童クラブで子どもたちに遊びや生活指導をしてみませんか。

興味がある人は、子育て応援課までお問い合わせください。

☞子育て応援課 ☎ 36-7159

## 5月5日、こども館で開催した「こどもの日イベント」に、たくさん子どもたちが参加してくれました。

▶イベントでは、70人を超える子どもたちが協力し合って、長さ3mのこいのぼり2体を作ってくれました。こいのぼりは館内に飾ってありますので、こども館にお越しの際は、ぜひ、ご覧ください。



こいのぼり製作



## 五和保育園との保育士の交流研修

▶市は保育士(職員)の交流研修のため、平成26年4月から1年間、五和保育園(社会福祉法人五和会)と保育士の相互派遣をしています。この交流研修は、市の子育て施策の一つで、「保育現場職員の資質の向上と、市と民間保育園の双方が取り組んでいる課題や抱えている問題を、互いの現場で把握・経験することにより、それぞれの今後の保育に生かしていく」という目的を持っています。今回、五和保育園の賛同をいただき、初めて交流研修を実現すること

ができました。

五和保育園からは、<sup>のりかみはる</sup>乗金美晴保育士が第三保育園に派遣され、子どもたちの保育に当たっています。五和保育園<sup>やまぐち</sup>山口園長は「派遣する保育士には、



乗金保育士

市の考える保育行政運営を吸収し、金谷の地域保育に役立ててほしい。彼女が新しい風となり、組織を活性化してくれるでしょう。いろいろな課題が見えてくると思いますが、それを良い方向に変えることで、さらに園を発展させていきたいです」と交流研修に期待を寄せています。市からは、<sup>さくらい</sup>櫻井千春保育士が五和保育園で1歳児を受け持っています。

乗金保育士「環境の違う保育園への異動となり、最初は不安でしたが、今は毎日楽しく過ごしています」

櫻井保育士「五和保育園で研修することにより、公立保育園との違いを実感し、民間の長所を学んでいます」



櫻井保育士